

第1回アート企画会議 議事録

日 時：2021年10月28日（木）14：30～16：00

場 所：聖ヨゼフ学園（横浜市鶴見区東寺尾北台11-1）

出席者：

- ・NPOアート&ソサエティ研究センター（A&S）
工藤安代・清水裕子・原田美奈子・(株)ブックエンド藤元由記子
- ・（ABINC）企画部会：浦瀬勇真・川又朗子・シン絲琦
広報・普及部会：長澤基一・中村裕史・阿部まゆ子
- ・一般社団法人鶴見みどりのルート1をつくる会（ルート1）
高田房枝・伏島隆興・木口多恵子・赤堀健一・奥田尚吾・水野智夫
・宇都宮由視子・長谷川雅一・小川隆・鶴巻積

司会：ルート1・高田代表理事

アジェンダ（別紙1）に沿って進行

1.各コアメンバー紹介

- ・出席者の自己紹介を実施した

2.企画概要紹介と確認

- ・企画開催日はルート1が提示した2022年5月を予定として進める
- ・場所はルート1のエリアで行う（詳細の場所は今後調整）
- ・アーティストである今村文氏のワークショップ事例等をA&Sが紹介（別紙2）
...状況に合わせて臨機応変に対応できそうであることを確認

3.目標（目的）確認

A&S

- ①アーティストの創造性と想像力に触れて、自らも製作体験する
- ②その体験により地域環境や生物多様性について深い理解と実践に結びつける
- ③ルート1の活動が広範な人びととつながり、発信力を高める

ABINC

- ・ABINCとしてもルート1の生物多様性の事実を、地域の皆様やルート1に関わる皆様と共有する機会として、今回のアートイベントに期待がある。また将来的には、ABINCのアクティビティのひとつとして他のサイトにも広げていきたい。

ルート1

- ・ルート1ならではの立場の異なる会員（地域住民や事業者）が相互に協力し、生態系や環境・景観を重視した意味のあるアートイベントとする。
- ・また、アーティストさんを含め、ルート1エリアを実際に確認してもらいながら内容を構築していく

4.役割分担確認

- ・（別紙3）の通り進める。
なお、記録取り纏めはA&Sで行っていただく。印刷等はルート1で可能。
ABINCでも記録の方法やテーマの考え方等について計画的に進めていく

5.経費確認

- ・（別紙4）の提示であったが、費用の認識に差があったため、内容を精査の上、改めてA&Sより提示していただく
- ・広報のため、ABINCでもイベント当日にプロカメラマンを入れることを検討する

6.スケジュール確認

- ・A&Sよりたたき台として（別紙5）の提示があったが、本日の会議内容を踏まえ改めて修正版を提示してもらおうこととした。また、アーティストである今村文氏との面談を11月中（次回の会議予定）で調整を依頼した

7.その他

- ・今回の企画を実施するにあたり、契約書（覚書）を3者（A&S、ABINC、ルート1）で交わす方向で進める。なお、契約書の雛形はA&Sより提示
- ・イベントの内容をBIOCITY91号（7月刊行）に掲載することも可能。
写真撮影の経費などをABINCと相談（㈱ブックエンドより）

8.次回会議予定

- ・11月中を予定（アーティスト今村文氏のスケジュール優先で調整中）

以上で、第1回企画会議は終了した。